令和 3年度 第1号補正予算 主要な事業の説明書

(一般会計)

令和3年 第1回 嬉野市議会定例会提出

令和3年度 第1号 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系 款 4 衛生費	項 1 保	と健衛生費 目 4	予防費事業	業名 新型コロ	ュナワクチン接	種事業			
総合計画による位置づけ	基本方針 ともに支	え笑顔あふれるまちづくり		正	效策分野	⑤健康・日	医療		
実施主体市	所属部	市民福祉部 所属課	健康づくり課	予算書ページ	7	新規	0	継続	

1. 事業の目的・効果

ワクチン接種を市内の医療機関の協力を得て行うことで、住民がかかりつけ医で安心して新型コロナワクチンの接種を受けることができることと併せ、オンライン診療等の活用や、マイ ナンバーカードの保険証としての活用を推進することにより住民の利便性を図る。

2. 事業内容

新型コロナウイルス感染症を予防し重症化を防ぐため、新型コロナウイルスワクチンの接種に必要な体制を整備し、住民への接種を行う。

- ①ワクチン接種に協力していただく医療機関に協力金を支払う。
- ②マイナンバーカードによるオンライン資格確認のための顔認証付きカードリーダーの配布申し込みを完了した医療機関を支援する。
- ③オンライン診療・処方・予約・面会を導入・継続する医療機関を支援する。

3.	全体計画	事業期間	令和 3	年度	\sim	令和	年度	事業費(千円)	
	実施年度		平成30	年度	令和	中元年度	令和	口2年度	令和3年度
	事業内容								新型コロナワクチン接種事業
事	業費(単位:千円)	補助率							148,952
	国庫支出金								
財	県支出金								
源	市債								
内	ふるさと応援寄附金								
訳	地方創生臨時交付金								28,000
	一般財源								120,952

4. 本年度の事業費	費内訳			予算額(単	单位:千円)
	内	容		補助	単独
		スワクチン接種事業費	用		116,952
	【今回追加補正】	116,952千円			
負担金、補助金及び交付金			力金	32,000	
	【今回追加補正】	32,000千円			
		计		32,000	116,952

5. その他参考となる事項

<委託料>

新型コロナウイルスワクチン接種事業費用

新型コロナウイルスワクチン接種による費用支払いのため

- 2,277円×2回×25,681人=116,951,274円
- <負担金、補助金及び交付金>
- ①新型コロナウイルスワクチン接種協力医療機関に対する補助金
- 500,000円×40医療機関=20,000,000円
- ②マイナンバーカードによるオンライン資格確認のための顔認証付きカードリーダーの配布申し込みを完了した医療機関に対する補助金200,000円×40医療機関=8,000,000円
- ③オンライン診療・処方・予約・面会導入実施継続医療機関に対する補助金 100,000円×40医療機関=4,000,000円

令和3年度 第1号 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	系 款 6 農林水産業費 項 1 農業費			目 3	農業振興費		事業名 新型コロナウイルス感染症緊急対策事業(記念花苗贈呈事							
総合計画による位置づけ 基本方針 進化と創造、活力みなぎるまちづくり 政策分野 ①農業														
実施主体		市	所属部	産業振興部	所属課	農業政策課		予算書ペ	ニージ	8	新規	0	継続	
1. 事業の目的	. 事業の目的・効果													

令和3年度の市内小中学校の新入学児童・生徒及び市内の保育園、幼稚園の児童への記念品として花苗を贈呈する事により花苗農家の経済支援を行う。

2. 事業内容

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている花苗農家の支援対策として、新入学児童・生徒及び園児への記念品として花苗を贈呈する事により支援するもの。また、市内の 福祉施設に委託することにより農福連携を図る。

3.	全体計画	事業期間	平成 年度	~ 令和	年度 事業費(千円)	
	実施年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	事業内容					新入学児童·園 児記念花苗贈 呈事業
事	業費(単位:千円)	補助率				1,500
	国庫支出金					
財	県支出金					
源	市債					
内	ふるさと応援寄附金					
訳	地方創生臨時交付金					1,300
	一般財源					200

4. 本年度の事業費内訳	予算額(単位:千円	9)
内	F 補助 単独	Ţ
12 委託料		
【今年度追加補正】	1,500	
計	1,500	

5. その他参考となる事項

1号補正 1,500千円

児童·生徒1,500人×記念品代1,000円=1,500,000円

委託先 かがやきの丘(塩田町)

このめの里(嬉野町)

令和3年度 第1号 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系 款	6 農林水産業費	項 1 鳥	農業費	農業振興費	事業名 新型コロナウイルス感染症緊急対策事業(収入保険加入促進事業補助					#業補助金)		
総合計画による位	ご置づけ 基本方針			政	策分野	①農業						
実施主体 市 所属			産業振興部	所属課	農業政策課	予算	草書ページ	8	新規	0	継続	
1. 事業の目的・効力	果											
収入保険に加入	した農業者の保険料	の一部を補	助する事により、	収入保険⊄)加入促進を図る。							

2. 事業内容

新型コロナウイルス感染症や自然災害の影響等による収入減少を補填する収入保険制度への農業者等の加入促進を目的として、保険料の一部の補助を行う。

3.	全体計画	事業期間	平成 年度	~ 令和	年度 事業費(千円)	
	実施年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	事業内容					収入保険加入 促進事業補助 金
事	業費(単位:千円)	補助率				3,300
	国庫支出金					
財	県支出金					
源	市債					
内	ふるさと応援寄附金					
訳	地方創生臨時交付金					3,000
	一般財源					300

4. 本年度の事業費内訳	予算額(単位:千円)
内容	補助 単独
18 負担金、補助及び交付金	
【今年度追加補正】	
補助金	3,300
計	3,300

5. その他参考となる事項

1号補正	3,300千円

40千円×20戸= 800千円 上限100千円×25戸=2,500千円

令和3年度 第1号 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系 款	6 農林水産業費	項 1 /	農業費	目 4 🦠	茶業振興費	事業名 新型	削コロナウイルス感染	症緊急対策	事業(うれし	の茶消費拡大	(対策事業)
総合計画による位	置づけ 基本方針	+ 進化と創	造、活力みなぎ	ざまちづくり			政策分野	①農業			
実施主体	市	所属部	産業振興部	所属課	農業政策課	予算書~	ページ 8	新規	0	継続	

1. 事業の目的・効果

緑茶成分のカテキンは、インフルエンザ等の他のウイルスにも有効的である。コロナ予防の一環として新型コロナワクチンを接種する16歳以上の市民を対象にリーフ茶を提供する。飲用で感染予防に努め、合わせてうれしの茶のPRも含めて配布するものである。

2. 事業内容

うれしの茶リーフ100gをワクチン接種予定者22,300人分市内業者に委託し、実際にワクチンを接種した市民に配布する。

3.	全体計画	事業期間	平成 年度	~ 令和	年度 事業費(千円)	
	実施年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	事業内容					うがい茶もしくは 飲用リーフ茶
事	業費(単位:千円)	補助率				17,956
	国庫支出金					
財	県支出金					
源	市債					
内	ふるさと応援寄附金					
訳	地方創生臨時交付金					16,000
	一般財源					1,956

4. 本年度の事業		予算額(単	单位:千円)
	内容	補助	単独
委託料			
	【今年度追加補正】		
	うれしの茶消費拡大対策事業	17,956	
	<u></u> 計	17,956	

5. その他参考となる事項

1号補正

17,956千円

〔一人当たりのリーフ茶に係る経費〕 732円(茶葉代700円、袋代22円、加工賃10円)

〔新型コロナワクチン接種予定者(16歳以上)〕 22,300人

「新型コロブリクナン接種予定者(16歳以上)」 22,300 732円×22,300人×1.1=17,955,960円

令和3年度 第1号 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系 款	7 商工費	項 1 7	商工費	目 2 7	商工振興費	事業名 新型	型コロナウイルス原	以 染症緊急	対策事業(経済アドバイ	'ザー事業)
総合計画による位	計 進化とな	創造、活力みな	ぎるまちづく	Ŋ		政策分野	③商工業	É			
実施主体	市	所属部	産業振興部	所属課	観光商工課	予算書~	ページ 9	新規	\circ	継続	

1. 事業の目的・効果

新型コロナウイルス感染症により、大きな影響を受け、市内経済が停滞している。 このため、コロナ禍においても市内経済の活性化を図り、経営を持続することを目的とし、専門家による指導・助言を受ける。

2. 事業内容

コロナ禍における地域振興、経済対策、経営継続等の助言を受けることにより、効果的な経済活動に寄与する。

3.	全体計画	事業期間	平成 年度	~ 令和	年度 事業費(千円)	2,500
	実施年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	事業内容					専門家指導
事	業費(単位:千円)	補助率				2,500
	国庫支出金					
財	県支出金					
源	市債					
内	ふるさと応援寄附金					
訳	地方創生臨時交付金					2,000
	一般財源					500

4. 本年度の		予算額(単位:千円)
	内容	補助 単独
委託料	経済アドバイザー事業	2,500
	 計	2,500

5. その他参考となる事項

【積算根拠】

佐賀県よろず支援拠点との連携を図る。

200,000円×2日×5回 = 2,000,000円(東京)

32,000円×5回 = 160,000円 (県内)

資料作成代 340,000円

令和3年度 第1号 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系 款	7 商工費	項 1 7	商工費	目 2 7	商工振興費	事業名 新型	型コロナウイルス原	以 染症緊急	対策事業(フ	ポイントカート	ぶ活用事業)
総合計画による位	置づけ 基本方式	計 進化とな	創造、活力みな	ぎるまちづく	Ŋ		政策分野	③商工業	<u>.</u>		
実施主体	市	所属部	産業振興部	所属課	観光商工課	予算書/	ページ 9	新規	\circ	継続	

1. 事業の目的・効果

新型コロナウイルス感染症により、大きな影響を受け、市内経済が停滞している。 このため、市内経済の活性化、持続的な発展を図るためには、現在市内で利用されている「うれしカード」が利用可能な店舗を増やし、市内利用者の増加、普及・拡大を図る。

2. 事業内容

市民の市内店舗における購買意欲を喚起するため、新規に加盟する店舗の環境整備に支援することにより、会員の増加による組織の活性化、 新規加入者の負担軽減、利用者の利便性の向上、市内消費額の向上と市内経済の活性化を図る。

	3.	全体計画	事業期間	平成 年度	~ 令和	年度 事業費(千円)	3,000
ľ		実施年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
		事業内容					ポイントカード新 規加入店舗へ の支援
	事	業費(単位:千円)	補助率				3,000
		国庫支出金					
	財	県支出金					
	源	市債					
	内	ふるさと応援寄附金					
	訳	地方創生臨時交付金					2,700
		一般財源					300

4. 本年度の事業費内訳	予算額(単	位:千円)
内容	補助	単独
負担金・補助及び交付金 補助金 ポイントカード環境整備事業	3,000	
計	3,000	

5. その他参考となる事項

「うれしカード」

現在加盟店舗 36店舗 新規加入店舗 60店舗

【積算根拠】

新規加入店舗 60店舗×50,000円=3,000,000円(端末機器設置費用等)

令和3年度 第1号 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系 款	7 商工費	項 1 7	商工費	目 2 7	商工振興費	事業名 新型	コロナウイルス感染症緊急	急対策事業(嬉	喜野温泉商店征	封ウエルカムキャンへ。	ーン支援事業)
総合計画による位	計 進化とな	創造、活力みな	ぎるまちづく	Ŋ		政策分野	③商工業	<u>.</u>			
実施主体	市	所属部	産業振興部	所属課	観光商工課	予算書^	ページ 9	新規	0	継続	

1. 事業の目的・効果

新型コロナウイルス感染症により、大きな影響を受け、市内経済が停滞している。 このため、市内経済の活性化、持続的な発展を図るため、嬉野温泉商店街において、新型コロナウイルス感染症対策に配慮した誘客対策に取り組む。

2. 事業内容

嬉野温泉商店街において、新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、まち遊び人生ゲームを含む、嬉野温泉商店街ウエルカムキャンペーンを展開し、 市内経済の活性化と来訪者と店舗との接点の拡大、新たな誘客対策に取り組む。

3.	全体計画	事業期間	平成 年度	~ 令和	年度 事業費(千円)	3,000
	実施年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	事業内容					嬉野温泉商店 街ウエルカムキャン ペーンへの支援
事	業費(単位:千円)	補助率				3,000
	国庫支出金					
財	県支出金					
源	市債					
内	ふるさと応援寄附金					
訳	地方創生臨時交付金					2,700
	一般財源					300

4. 本年度の事業費内訳	予算額()	単位:千円)
内容	補助	単独
負担金・補助及び交付金 補助金 嬉野温泉商店街ウエルカムキャンペーン支援事	業 3,000	
計	3,000	

5. その他参考となる事項

【積算根拠】

嬉野温泉商店街ウエルカムキャンペーン(ノベルティ他) 1,500,000円 まち遊び人生ゲーム 1,500,000円

	124	_ 12	. 1
•	T+.:		
	41चर	L\ I	

令和3年度 第1号 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款 7 i	商工費	項 1 7	商工費	目 2 頁	商工振興費	事業名	新型コ	ロナウイルス	感染症緊急:	対策事業(販売システム	活用事業)
総合計画による位置づけ 基本方針			十 進化と	創造、活力みな	ぎるまちづく	Ŋ			政策分野	③商工業	\$		
実施主体	*	市	所属部	産業振興部	所属課	観光商工課	予:	算書ペー	-ジ 9	新規	0	継続	
1 事業の日本	95 ALB												

1. 事業の目的・効果

新型コロナウイルス感染症により、大きな影響を受け、市内経済が停滞している。 特に宿泊施設や飲食店において、出口を無くした農産物や在庫過多に陥った食品・食材を、消費者に販売するシステムの構築と活用を図る。

2. 事業内容

宿泊施設や飲食店における新型コロナウイルス感染症の影響により、大きな影響を受ける店舗の在庫過多の解消と負担軽減を図るため、販売システムの構築・活用を図る。

3.	全体計画	事業期間	平成 年度	~ 令和	年度 事業費(千円)	10,000
	実施年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	事業内容					販売システムの 構築と活用
事	/ C 天 (十 正・ 1 1 1)	補助率				10,000
	国庫支出金					
財	県支出金					
源	市債					
内	ふるさと応援寄附金					
訳	地方創生臨時交付金					9,000
	一般財源					1,000

4. 本年度の事業費内訳	予算額(単位:千円)
内容	補助単独
負担金・補助及び交付金 補助金 販売システム活用事業	10,000
計	10,000

5. その他参考となる事項

商工会との連携事業(人件費を含むシステム構築)

令和3年度 第1号 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系 款	7 商工費	項 1 7	商工費	目 4 和	観光費	事業名	新型コロナウ	イルス感染症	緊急対策事	業(宿泊施	設等利用促進	キャンヘ°ーン)
総合計画による位	置づけ 基本方針	十 進化と	創造、活力みなる	ぎるまちづく	Ŋ		政	女策分野	④観光業	<u>.</u>		
実施主体	市	所属部	産業振興部	所属課	観光商工課	予算	書ページ	9	新規	\circ	継続	

1. 事業の目的・効果

市内の主要産業の一つである観光業に対し、観光施設の利用を促進するため、市内宿泊の方に対し宿泊補助を行う。また、対象者に対し飲食店等の利用クーポンを発行し 市内の店舗の利用を促し、市内経済の活性化を図る。宿泊施設は食材等の仕入れなど市内の他の業者にも影響が大きく、施設を利用して頂くことによって卸業者等への好 循環が期待できる。また、クーポンの利用で市内を回っていただくことにより、広範囲に経済効果が見込まれる。

2. 事業内容

観光客を対象として、市内観光施設の利用を促進するため宿泊者に対して補助をすることで本市に宿泊をしたいと思わせるようなインセンティブを働かせる。また、それらの観光客が市内の店舗を利用していただく仕掛けとして、飲食店等の利用クーポンを発行し地域経済の活性化を図る。

3.	全体計画	事業期間	平成 年度	~ 令和	年度 事業費(千円)	
	実施年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	事業内容					宿泊施設等利 用促進キャンペー ン
事	業費(単位:千円)	補助率				38,000
	国庫支出金					
財	県支出金					
源	市債					
内	ふるさと応援寄附金					
訳	地方創生臨時交付金					34,000
	一般財源					4,000

4. 本年度の事	¥費内訳		予算額(草	单位:千円)
	内	容	補助	単独
委託料	事務費	3,000,000円=3,000,000円		
	宿泊補助	5,000円×5,000人=25,000,000円		
	飲食店等クーポ	ジン 2,000円×5,000人=10,000,000円		
			38,000	
	•	計	38,000	

5. その他参考となる事項

事務委託 3,000,000円 観光協会若しくは商工会予定 (振込手数料、クーポン換金・管理業務、事務用品等必要経費)

宿泊補助 5,000円×5,000人=25,000,000円

飲食店等クーポン 2,000円×5,000人=10,000,000円

令和3年度 第1号 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系 款	7 商工費	項 1 7	商工費	目 4 名	観光費	事業名 ディ	ィスティネー:	ションキャン	ヘ゜ーン事業		
総合計画による位	針 進化と	創造、活力みなる	ぎるまちづく	ŋ		政策	5分野	④観光業			
実施主体	その他	所属部	産業振興部	所属課	観光商工課	予算書~	ページ	9	新規	継続	\circ

1. 事業の目的・効果

JRグループ旅客と指定された自治体、地元の観光事業者等が共同で実施する観光PR事業。新幹線駅開業に合わせ周知を図り、市内観光客の増加を図る。ディスティネーション キャンペーン開催に向け民間会社と連携し、事業の効果を最大限に引き出すことを目的とする。

2. 事業内容

新幹線駅開通に伴いJRグループで行われるディスティネーションキャンペーン事業を効果的に行うため、特に関西圏・新幹線沿線を重点的に本市のキャンペーンやPR・広報活動を行い 周知を図る。また、武雄市から長崎市における新幹線駅のある市町とJR九州との連携を強固にし事業の成功を図る。

3.	全体計画	事業期間	平成 年度	~ 令和	年度 事業費(千円)	
	実施年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	事業内容					ディスティネーション キャンペーン事業
事	業費(単位:千円)	補助率				18,555
	国庫支出金					
財	県支出金					
源	市債					
内	ふるさと応援寄附金					14,000
訳	地方創生臨時交付金			·		3,000
	一般財源					1,555

4. 本年度の	事業費内訳	予算額()	予算額(単位:千円)			
	内容	補助	単独			
旅費	大阪等		1,09			
没務費	広告料等		3,00			
委託料	ブース料等		10,46			
	【今回補正額】					
負担金,補助及び						
負担金	ディスティネーションキャンペーン事業負担金		4,00			
		+				
			18,55			

5. その他参考となる事項

当初予算事業費 14,555千円 今回補正額 4,000千円 (補正財源内訳)一般財源 1,000千円 地方創生臨時交付金 3,000千円

補正後事業費

18,555千円